

講義名	方法	学年	学期	単位	担当教員
柔道整復理論Ⅲ	講義	2	中期	2	楠岡

授業概要	柔道整復師として必要な医学・医療の基礎知識を画像評価の原理を通してを理解する。
到達目標	X線、CT、MRI、超音波の基本原理の理解と症例事の画像評価ポイントを理解する。
成績評価	出席評価を10%, 確認テストを10%, 期末試験80%で総合評価する。
実務経験	整骨院ならびに長年の整形外科病院での勤務からの経験を交えて教える

前期	講義内容
1	オリエンテーション、 X線画像の基礎(基本原理と読影の基本を学ぶ)
2	肩関節のX線画像評価(症例毎の特徴を学ぶ)
3	肘関節のX線画像評価(症例毎の特徴を学ぶ)
4	肘・前腕・手関節のX線画像評価(症例毎の特徴を学ぶ)
5	骨盤・股関節のX線画像評価(症例毎の特徴を学ぶ)
6	膝関節のX線画像評価(症例毎の特徴を学ぶ)
7	足関節のX線画像評価(症例毎の特徴を学ぶ)
8	脊柱のX線画像評価(症例毎の特徴を学ぶ)
9	確認テスト、これまでの復習
10	CT, MRIの特性を学ぶ(頭部・体幹・四肢の症例を基に特徴を理解する)
11	頭部・体幹・四肢のMRI画像評価のポイントを学ぶ
12	頭部・四肢のCT画像評価のポイントを学ぶ①
13	頭部CTの画像評価②
14	超音波画像評価の特性を学ぶ、全ての画像測定機器の特性を再度理解する
15	期末試験
16	総復習、国家試験出題例を中心に画像評価に関する応用問題を解説

使用教材	パワーポイント資料(各回毎に配布する)
------	---------------------